

様式1

授業科目 解剖学実習Ⅰ

科目コード番号

【担当教員名】 ○山田 まりえ、西野 幾子	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修・必修・必修・選択・選択
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

<概略>

人体解剖標本や組織標本の観察を通して、講義内容の理解をより深いものとする。また、講義で不足する内容を補足する。

<学習目標>

人体を構成する各部位の名称と形態ならびにそれらの相互関係を理解する。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	オリエンテーション	実習の説明、顕微鏡の使用法	実 習
2	組織学実習	上皮組織、支持組織、消化器系、神経系の組織標本の観察とスケッチ	〃
～			〃
6			〃
7			〃
～			〃
12	骨学実習	分離骨格標本・交連骨格標本の観察とスケッチ	〃
13	人体解剖実習	日本歯科大学新潟歯学部解剖実習の見学	〃
～			〃
14			〃

【評価方法】

実習態度、スケッチブック、レポート、実習テストの総合評価

【履修上の留意点】

実習は標本の数により、全員が同じ順序で行えるとは限らないので注意すること。
実習では白衣を着用し、必要に応じて、パソコン、色鉛筆、スケッチブック等を持参すること。

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書				
参考書				
その他 (プリント等)				